

定例工学研究科教授会議事録

日 時 平成15年4月9日(水) 14時00分～14時12分
場 所 工学部大会議室
出席者 宮城研究科長 ほか114名
欠席者 18名
外国出張 1名

1. 前回記録確認

議長から、平成15年3月14日(金)開催の定例工学研究科教授会議事録案について諮り、原案どおり承認した。

2. 人事異動

議長から、人事異動について、配付資料に基づき報告があった。

3. 委員会等報告

[研究科内委員会]

(1) 国際交流委員会(補足説明なし)(2月24日)

① 次の事項について報告があった。

ア) 留学生住宅保証制度検討委員会(2月25日)について

イ) 留学生センター運営委員会(2月27日)について

ウ) 国際学术交流専門委員会・学生国際交流専門委員会(3月11日)について

エ) 留学生センター運営委員会(3月14日)について

② 国際交流推進室の教官人事について意見の交換を行った。

③ 国際交流会館のメンテナンスに関する現状と今年度の取組み状況について調査し、次回委員会に報告することとした。

(2) 工学部史編纂委員会 系・学科史小委員会(補足説明なし)(3月14日)

① 太田委員より、第6回通史小委員会・通史調査執筆WG合同会議、第18回編集委員会の報告(個別に報告済み)があった。

② 各系・学科で執筆された草稿に関してページ数を計画通りにするための今後の推敲方法、全体の整合性などについて意見交換した。

③ 最終締め切りまで後1年を残すだけになり、推敲原稿の次の締切りを4月21日(月)として、再度調整をはかることにした。

(3) 研究・教育安全委員会(補足説明なし)(3月18日)

① 安全マニュアル

平成15年度版の安全マニュアルは環境科学研究科の教職員・学生にも配布することとした。

② 安全教育

ア) 平成 15 年度工学部新生の安全教育の講義方法及び内容は、昨年までの 3 クラス分割から講堂での集合教育に変更することとし、講義に際して演習問題の配付・回収等のサポートのために工学部教務課事務職員を 2 人程派遣してもらうことにした。

イ) 4 月始めの各系での各学年別、院生のガイダンス時に安全教育を実施することとし、その際の安全教育項目を明確にした。

③ 緊急時対応

ア) 大地震等災害時の相互連絡網の検討結果が報告され、承認された。工学部・研究科ホームページのトップページに災害時連絡先が設定され、被害状況の掲載が行われると同時に、携帯電話による安否連絡法等が導入された。さらに、緊急時のネットワークの管理運営担当部署、各系・専攻の連絡先等も明確にし、これらを安全マニュアルに記載した。

イ) 大地震の発生に備えて工学部の全教職員へヘルメットの配布がなされたが、研究室配属の学生・院生には自らのヘルメットを購入するよう指導することとした。

④ 安全管理

昨秋、学生教育研究災害保険加入に未加入の学生・院生のリストを各系・専攻に配布し、保険加入の啓蒙活動を行ったが、新たに加入したが学生は極めて僅少であることが判明したため、再度未加入学生リストを配布し、指導教官が直接加入を勧めると同時に、各系の事務部署から直接学生に未加入であることを伝達することとした。

⑤ 避難訓練

大地震の発生に備えた避難訓練について検討した。従来から各系や専攻で実施してきた避難訓練を次年度以降、年に 1 回確実に実施することとした。

⑥ 本年度の本委員会の活動結果の集約と今後の課題についての資料が提示され、承認された。

(4) 専攻主任等会議 (補足説明なし) (3 月 19 日)

- ① 教授任用選考委員会の結成について審議し、承認した。
- ② 教員の転出等について審議、承認した。
- ③ 平成 15 年度受託研究員の受入れについて審議し、承認した。
- ④ 平成 15 年度内地研修員の受入れについて審議し、承認した。
- ⑤ 外国人教員 (助教授) の再任について審議した。
- ⑥ 平成 16 年度概算要求について説明があった。
- ⑦ 各種研究員の受入れについて報告があった。

(5) 環境保全委員会 (補足説明なし) (3 月 26 日)

- ① 工学研究科全体での環境保全の取組みと方向性について
- ② 学生への環境保全教育について

[全学委員会]

(1) 大学教育研究センター運営委員会 (補足説明なし) (3 月 10 日)

○審議事項

- ① 大学教育研究センター研究部への兼務（別紙に教官のリストあり）について、了承した。
- ② CALLシステム担当講師選考の基本方針（案）について、了承した。
- ③ CALLシステム担当講師候補者選考委員会の設置について、了承した。
- ④ 平成14年度第2 共通経費執行状況について、了承した。
- ⑤ 平成15年度第2 共通経費（案）について、了承した。
- ⑥ その他
マルチメディア棟完成の落成披露を5月連休明けに実施予定である。

(2) 附属図書館商議会（補足説明なし）（3月13日）

○審議事項

○前回議事要録確認

○協議事項

- ① 平成15年度からの本館日曜・祝日開館の本格実施に伴う、附属図書館本館利用規則の一部改正について審議し、原案を承認した。
- ② 片平分館（仮称）設置構想検討委員会から検討結果のまとめ案の報告があり、審議の結果、原案を承認した。
- ③ 「学術情報整備計画」及び「学術情報整備計画の申し合わせ」に基づく資料選定体制について、「学術情報資料選定小委員会（仮称）の設置」及び「学術情報整備検討委員会設置要項の一部改正」について説明があり、審議の結果、原案を承認した。
- ④ 平成16年度概算要求（特別設備）として、図書館入退館運用システムを要求し、設備整備として、片平分館新営工事及び附属図書館増築改修工事を要求することの説明があり、審議の結果、原案を承認した。

○報告事項

- ① 片平分館（仮称）設置構想検討委員会について
- ② 学術情報整備検討委員会から、平成15年度電子ジャーナル導入経費で、継続導入するものの他 Kluwer 社の全タイトル・パッケージを追加導入する旨の説明があった。
- ③ 研究紀要の電子化促進方法について説明があり、研究紀要の投稿規程に電子化を承諾する旨の条文を設けるよう各部局等に呼び掛けることにした。
- ④ 平成15年度からの二次情報データベースの運用方法等の変更事項について説明があった。
- ⑤ 図書自動貸出返却システムが本館に2台、工学分館に1台導入されることになった旨、報告があった。
- ⑥ 各分館からの報告について
- ⑦ その他
 - ア) 平成15年度本館開館日程について
 - イ) 夏目漱石特別展について
 - ウ) 職員の人事異動について

(3) 研究推進審議会（補足説明なし）（3月17日）

- ① 研究推進・知的財産本部（仮称）の設置に関連して、産学連携ポリシー案について審議した。

- ② 研究者情報データベースについて報告があった。
- ③ 研究推進審議会規程の一部改正について審議し、了承した。

(4) 情報シナジーセンター運営委員会（補足説明なし）（3月17日）

○運営委員会議事要録の確認

○報告事項

- ① 教官の併任・兼業について
- ② その他

○審議事項

- ① 大規模科学計算システムの平成15年度利用負担金定額制の試行について
- ② その他

(5) 国際交流委員会（補足説明なし）（3月17日）

○報告事項

- ① 部局間学术交流協定の締結について
 - ア) 金属材料研究所と工業技術研究院工業材料研究所との協定
 - イ) 理学研究科とチュラロンコン大学理学部との協定
- ② 民間宿舍入居保証人に係る新たな施策について

○審議事項

- ① 大学間学术交流協定の締結について
 - ア) ダルムシュタット工科大学との協定
- ② 東北大学客員研究員取扱規程の改正について

(6) 東北大学国際交流センター（仮称）設置構想検討委員会（補足説明なし）（3月17日）

- ① 東北大学国際交流センター（仮称）設置構想検討委員会専門委員会報告について
- ② その他

(7) 未来科学技術共同研究センター運営委員会（補足説明なし）（3月17日）

○報告事項

- ① 運営専門委員会報告について

3月14日（金）開催の運営専門委員会における、審議事項及び活動状況等について報告があった。

- ② 開発企画部（リエゾン）教授の任用について報告があった。
- ③ 未来フォトンクス創製研究分野の設置を承認した旨の報告があった。

○審議事項

- ① 現センター長の後任のセンター長の推薦について承認した。
- ② 副センター長候補者推薦について承認した。
- ③ 未来科学技術共同研究センターの平成16年度概算要求事項を承認した。
- ④ 名誉教授の推薦について承認した。
- ⑤ 台湾國立中正大學と工学研究科・未来科学技術共同研究センターが共同して学术交流協定を締

結することを承認した。

⑥ 次回の委員会を4月に開催することとした。

(8) 百万ボルト電子顕微鏡室運営委員会（補足説明なし）（3月17日）

- ① 百万ボルト電子顕微鏡室室長に花田修治教授が選出された。
- ② ナノ物質材料微細構造解析支援事業プロジェクトについて報告された。

(9) 環境保全研究施設運営委員会（補足説明なし）（3月17日）

- ① 前回議事要録（案）を原案どおり承認した。
- ② 大学等環境安全協議会の総会・研修会の開催について委員長より平成15年11月6日（木）～7日（金）に全国から約200名参加の総会・研修会が工学部大会議室にて開催されると口頭にて説明があった。また、運営委員をはじめ、事務系の方々も多数参加してほしいと報告があった。
- ③ 環境マネジメントについて委員長から別紙資料により説明があり、組織関係の管理体制について通常時または緊急時どちらの場合でも責任はトップにあること（管理責任者の確立）とISO14000を取得する、しないにかかわらず、このような資料の組織体制・運営は重要であると報告があった。
- ④ 中長期計画について委員長から別紙資料により説明があった。
また、総長ヒアリングで説明したこと、施設で処理すること及び「水・空気・土」についても環境ビジネスのスタッフを育成し、今後の施設の進み方、取り組みを考えなければならない旨、補足説明があった。
- ⑤ P R T Rについて3月7日の仙台市の説明会において届出様式が配布されたことが、口頭にて報告があった。
また、14年4月1日から15年3月31日迄の異動については、4月30日迄に工学部管理掛に提出してほしい旨、補足説明があった。
- ⑥ 実験廃液の処理について（ホルマリン関係について）別紙資料により説明があり、ホルマリンで滅菌した廃液をG分類としたい旨、補足説明があった。このことについて諮り、異議なく承認された。
- ⑦ 排水水質検査について（今年は排除基準オーバーが多い）別紙資料により説明があり、15年になって急に基準オーバーが多いことが報告された。
また、委員長より改善されていないように思われることと、違反している部局へは出張講義を行う旨、補足説明があった。
- ⑧ その他
 - ア) 教官棟の竣工について（プレハブ2階建）、委員長から延128㎡と報告された。
 - イ) 環境保全研究施設主催の「第1回講演会」について、委員長から3月3日に「第1回講演会」が開催されたことが報告された。
また、年に2,3回でも開催したいので、演目があり講演したい方がありましたら希望してほしい旨、説明があった。
 - ウ) 設置規程の一部改正について委員長から別紙資料により説明があり、第5条を改正し、環保研の助手2名も運営委員に加えたい旨、補足説明があった。このことについて諮り、

異議なく承認された。

ただし、環境保全委員会に諮って承認を受けてから改正の手続をする旨、報告された。

(10) 百周年記念事業委員会（補足説明なし）（3月18日）

- ① 100周年記念事業シンボルマークについて
- ② 募金目標額及びスケジュールについて
 - ア) 募金目標額について
 - イ) スケジュールについて
- ③ 「百周年記念事業推進実行委員会」の編成について
- ④ その他
 - ア) 百年史の刊行計画について
 - イ) 募金趣意書等について
 - ウ) 記念建造物構想検討委員会の解散について

(11) 部局長会議（補足説明なし）（3月18日）

○審議事項

- ① 全学枠定員について
- ② 男女共同参画委員会からの報告について
- ③ 平成15年度以降の博士学位授与式の実施方法について
- ④ 東北大学学術情報整備計画について
- ⑤ 中期目標・中期計画（案）について
- ⑥ 東北大学の法人化に関する検討課題について
- ⑦ その他

(12) 評議会（補足説明なし）（3月18日）

○審議事項

- ① 教官人事について
- ② 大学間学術交流協定の締結について
- ③ 評議員のいない施設への評議会情報の伝達等に関する申合せの一部改正について
- ④ 電子線化学研究センター（仮称）設置構想検討委員からの報告について
- ⑤ 規程の制定について（33規程）
- ⑥ その他

○報告事項

- ⑦ 百周年記念事業準備委員会からの報告について
- ⑧ 東北大学大学院環境科学研究科（仮称）設置準備委員会からの報告について
- ⑨ 東北大学学際科学国際高等研究センター（仮称）設置準備委員会からの報告について
- ⑩ 研究推進審議会からの報告について
- ⑪ 21世紀COEプログラムについて
- ⑫ 新学生寄宿舍構想ワーキンググループの設置について
- ⑬ 附属図書館片平分館（仮称）設置構想について

- ⑭ 当面する学生問題等について
- ⑮ 東北ブロック国立大学長会議について
- ⑯ 法人化問題について
- ⑰ 規程の制定について（2規程）
- ⑱ その他

(13) 学際科学研究センター運営委員会（補足説明なし）（3月25日）

○報告事項

- ① 平成15年度概算要求の内示についての報告があった。
「学際科学国際高等研究センター」の設置が認められた。新組織の人員は、専任教授4名、助教授4名となる。また、客員教授は、13名、助教授3名となる。
- ② 平成15年度学際科学高等研究センター運営委員が報告された。
- ③ 学際科学研究センターの助教授2名の公募要項が報告された。
- ④ 本センター増設工事の概要が報告された。

(14) 学生生活協議会（補足説明なし）（4月2日）

- ① 学生生活協議会協議員の役割り分担について審議し、承認した。
- ② 当面する学寮問題について審議し、承認した。
- ③ 学生協だより No. 24 の発行について審議し、承認した。
- ④ 川内北キャンパス委員会より最近の動向について報告があった。
- ⑤ 学寮専門委員会より最近の動向について報告があった。
- ⑥ 平成15年度入学式について報告があった。

4. 専攻主任等会議議決事項報告

議長から、平成15年3月19日（水）開催の専攻主任等会議において、工学研究科教授会内規第9条に基づき研究科教授会から審議を付託された事項について配付資料のとおり承認された旨報告があった。

5. 臨時専攻主任等会議議決事項報告

議長から、平成15年4月9日（水）開催の臨時専攻主任等会議において、工学研究科教授会内規第9条に基づき研究科教授会から審議を付託された事項について、配付資料のとおり承認された旨報告があった。

6. 審議事項

(1) 外国人教員（助教授）の再任について

議長から、外国人教員（助教授）（1名）の再任について提案があり、当該専攻から再任の理由について説明があった後、これを諮り承認した。

7. 報告事項

(1) 兼業審査委員会の報告について

議長から、3月19日持ち回り審議の兼業審査委員会について配付資料に基づき報告があった。

(2) 各種研究員の受入れ報告について

議長から、各種研究員の受入れについて配付資料に基づき報告があった。

以 上